

方針と重点	市の基本施策	学校の教育目標	資質・能力を育てたい	基本施策との関わり	本年度新たな学校の重点	具体的な実践内容または観点 (手立てとしてどうか、または達成度はどうか)	評価 A S D	分析と改善点	
方針・重点 郷土教育・持続可能な社会の創造する資質・能力を身に付け、学び続ける子の育成	⑤安全・安心で快適な学校環境の整備 ④DXを地域で推進 ③学校・団体等との協働による郷土教育の推進 ②子ども・自己実現を支える確かな学力を育み、生きて働く力を身に付ける教育の推進 ①豊かな心、健康な体、確かな学力を育み、生きて働く力を身に付ける教育の推進	心ゆたかにたくましく生きる子	自立力	自ら考え、判断し、行動する力	学習「自分から取り組む」	① 複線型の授業形態と学び方指導	1) 多様な学び方ができるような仕組みを構築する。 (タブレットの効果的な使用、児童が選択できる場の設定等)		
					①	自分の考えをよりたしかなものにするための対話や議論の位置づけ	1) 単元の中で、対話を通して考えを深める活動を設定する。		
					③	高山ミニ観光大使プロジェクトを通しての地域学習や地域への貢献	1) 見通しを持って活動を進め、児童が発信できる場を確保する。		
					生活「自分から関わる」	②	違いを認め合い、尊重できる仲間づくり	1) 自己肯定感を高める場面を設定する。(自己評価、他者評価)	
						②		2) 学級、児童会、行事等、様々な活動の際には、相手をスマイルにすることを大切にする。	
					②	リーダー性の育成と集団生活の向上	1) 児童会活動やコスモス班(縦割り班)、保育園との交流等、縦割りの活動を年間を通して位置づける。		
					②	なりたい自分の達成に向けた具体的な評価	1) 「目標を決める」「取り組む」「振り返る」を、仲間同士の温かい関わりを大切にして進める。		
					安心安全「自分で判断する」	⑤	食物アレルギーの確実な対応	1) 児童間、職員間における情報共有、定期的な研修会を実施する。	
						⑤	自分で考えることを大切にしたり、日々の備え	1) 児童の視点を取り入れた安全点検、目的を明確にした命を守る訓練を実施する。	

学校運営協議会における主な評価内容